

仙台大学

（事業名）

大学が地域と連携した中学生のスポーツ活動拠点の整備

（事業の目的）

仙台大学が宮城県南部地域の2市7町と連携して、①仙台大学の施設・指導者を活用する活動、②市町のスポーツ施設を活用する活動、③各中学校の体育施設を活用する活動、の3つの方式を連携させた地域スポーツ活動の拠点を整備します。

（成果目標）

令和7年度には、3つの活動を展開することで、地区内で運動部活動に所属する中学生の100%がスポーツに親しむことができる環境づくりを目指します。

（実施体制）

- 「仙南地域におけるスポーツ活性化支援コンソーシアム」との連携
- 県スポーツ協会及び県スポーツ少年団等との連携・情報共有

（安全に実施するための配慮）

- ・指導者研修会の実施
- ・仙台大クラブ参加者のスポーツ安全保険等への加入

事業名：大学が地域と連携した中学生のスポーツ活動拠点の整備

【目的】

仙台大学が宮城県南部地域の2市7町と連携して、①仙台大学の施設・指導者を活用する活動、②市町のスポーツ施設を活用する活動、③各中学校の体育施設を活用する活動、の3つの方式を連携させた地域スポーツ活動の拠点を構造的に整備する。

【令和7年度末の成果目標】

地区内で運動部活動に所属する中学生の100%がスポーツに親しむことができる環境を構築

・参加者数：約2,800人

＜令和5年度実施状況＞

- ・仙台大学が「仙台大クラブ」を実施(11種目)
- ・市町が「市町クラブ」を構想・計画
- ・市町が「地域クラブ」を構想・計画
- ・指導者研修会の実施
- ・地区連絡会(全体計画の共有)

＜令和6年度計画＞

- ・「仙台大クラブ」を実施(13種目)
- ・「市町クラブ」を実施
- ・「地域クラブ」を実施
- ・指導者研修会の実施
- ・地区連絡会(成果と課題の整理)

＜令和7年度計画＞

- ・「仙台大クラブ」を実施(15種目)
- ・「市町クラブ」を実施
- ・「地域クラブ」を実施
- ・指導者研修会の実施
- ・地区連絡会(自走に向けた課題整理)



10月21日のバレーボールスクールを皮切りに、24年1月(予定)にかけて11種目で「拠点型スクール」を実施!

大学が地域と連携した中学生のスポーツ活動拠点の整備

【概要】

- 宮城県南部地域の2市7町にて実施
- 中学校部活動の地域移行を見据え、
中学生の地域の活動拠点を整備

【仙台大学の役割】

- 全体統轄・総合調整
- 「仙台大学クラブ」の運営
- 「地域クラブ」「市町クラブ」の要請
に応じて学生指導者を派遣
- 指導者研修会の実施
- 地区連絡会の運営

